

私たちが慎重に チェック

委員会 審議

予算決算特別委員会

主な審議内容

平成25年度一般会計予算について、3日間にわたり慎重に審査しました。歳入では、町税の確保と滞納、コンビニでの収納に多くの質問がありました。

歳出では、草刈り、除草費問題、南下城山防災公園の用地買収費、健康No.1プロジェクトなど、活発な議論がされました。

なお、南下城山防災公園

事業の用地買収費1億3000万円を削除するという修正動議が出され審議しました。採決の結果、賛成2・反対13で否決、原案が賛成多数で可決されました。

〔質疑〕

問 町税は適切に見積もられているか。

答 個人は106・9%、法人は99・4%、たばこ税は119%と見込んで



委託管理されている上野田ふれあい公園

ている。

問 町たばこ税が増額となっているが。

答 税制の改正で、2868万円の増収を見込んでいます。

問 コンビニ収納が始まっているが、その効果と件数はどうか。

答 件数は1万9681件で、効果として町民の利便性が非常に高まっている。

問 草刈り、除草委託料の入札状況はどうか。

答 業者数は12業者で、各課で入札している。南下城山防災公園の維持管理費は、

問 現段階ではできるだけ抑えたい。

答 現段階ではできるだけ抑えたい。

問 防災公園の計画面積を縮小しては。

答 防衛の予算も入り、人口の伸びとともに広い公園が必要である。

問 健康No.1プロジェクトでは、ウォーキングを取り入れてはどうか。

答 25年度のカレンダーを作成し、推進する。

問 吉岡中北校舎エレベーター設置工事

答 事業は、障がいを持つ生徒や保護者、けがをした生徒のための整備事業である。



吉岡中北校舎

当委員会として次の要望・改善策をまとめ、まちに提出しました。

- ① ふるさと納税の周知を図りたい。
- ② 予算決算の説明資料の充実を図りたい。
- ③ 吉岡バイパスの延伸（都市計画道路）の推進を図りたい。
- ④ 公園の草刈り、除草の管理を一元化し経費の節減を図りたい。

総務常任委員会

主な審議内容

議案5件について審査しました。

答 道路ストック総点検事業として、橋梁(45橋)・舗装(26路線)・

法面(1カ所)の点検業務委託、本宿団地屋上防水外

問 一般会計補正予算関係
平成24年度国の補正予算の繰上げ交付状

況は。

答 地域経済活性化の国庫臨時交付金として、当町へ5304万円が予定されている。

問 交付金の対象事業は。

答 昨年景気状況で低く見積もったが納税者が340人増え、収納率が93%から95%に増加した

問 町民税が、8540万円増収となった理由は。

答 吉岡中エレベーター設置工事内容は、障がい者用など、北校舎玄関東に11人乗りを設置予定。

ことなど。

問 緊急雇用創出基金事業県補助金を378

万円減額したのは、

答 4事業のうち道路除草、水路清掃の2事業に、雇用希望者がなかったため。

問 吉岡中エレベーター設置工事内容は、

答 障がい者用など、北校舎玄関東に11人乗りを設置予定。

文教厚生常任委員会

主な審議内容

議案10件について審査しました。

【質疑】

問 ジェネリック医薬品の普及が、国保医療費改善につながったのか。

答 今年度の国保医療費の支出は増えている。普及効果に関しては、国保会計改善の直接的効果は少

ない。

問 特定健康診査は、生活習慣病で医療機関

で定期的に治療を受けている人は、受診しなくてもいいのでは。

答 これは制度として受診していただきたい。学校給食は、生徒増

問 学校給食は、生徒増に対応できるのか。

答 現在2066人の生徒が利用している。平成28年から29年が生徒増のピークと予測している。3千食は調理可能であり、十分対応できると思う。

問 国民健康保険事業対象者で、医療機関に行かなかった利用者は、

答 23年度は、179人いる。

産業建設常任委員会

主な審議内容

議案11件について審査しました。

問 更新後の町道の現状は。開発にともなう寄付

答 による。更新後は1572路線、実施延長は306・23キロメートル。

問 公共下水の下野田、大久保三津屋、漆原

答 瀬来、駒寄、溝祭地区の一部が新たに第6負担区になるが、戸数と面積は。

問 残り1万8000戸を国の補助事業も視野に入れ事業を進めたい。

答 147戸、11ヶ所。

問 農集排小倉地区は供用開始後3年経過し

答 たが、接続率は。この1年で7・6%増の現在38・9%。

問 石綿管の布設替えは。

答 残り1万8000戸を国の補助事業も視野に入れ事業を進めたい。

問 残り1万8000戸を国の補助事業も視野に入れ事業を進めたい。

答 残り1万8000戸を国の補助事業も視野に入れ事業を進めたい。



石綿管の布設替工事（上野田地区）